

予防技術検定模擬テスト

— 解説付 —

No.14

【共通】問1 工事中の防火管理制度に関する次の文を読み、消防法令上誤っているものを1つ選べ。

- (1) 増築又は改築の工事中の建築物は、工事中の防火管理制度の対象にならない。
- (2) 収容人員が50人以上で、かつ、甲板数が11以上の建造中の旅客船であっても、進水前であれば、工事中の防火管理制度の対象にならない。
- (3) 地階の床面積の合計が1,000㎡以上である建築物は、工事中の防火管理制度の対象である。
- (4) 地階を除く階数が11以上で、かつ、延べ面積が1万㎡以上である建築物は、工事中の防火管理制度の対象である。

【消防用設備等】問1 地下街に関する次の文を読み、消防法令上誤っているものを1つ選べ。

- (1) 地下街とは、地下の工作物内に設けられた店舗、事務所その他これらに類する施設で、連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたものをいう。
- (2) 百貨店の用途に供される防火対象物の地階で、地下街と一体をなすものとして消防長又は消防署長が指定したものは、無線通信補助設備に関する規定の一部の適用については、地下街の部分とみなされる。
- (3) 地下街で延べ面積が150㎡以上のものには屋内消火栓設備を設置しなければならないが、スプリンクラー設備を消防法令に従って設置したときは、その有効範囲内の部分には設置しないことができる。
- (4) 地下街で、延べ面積が300㎡以上のものには自動火災報知設備を設置しなければならない。

【消防用設備等】問2 非常コンセント設備に関する次の文を読み、消防法令上誤っているものを1つ選べ。

- (1) 地階を除く階数が11以上の病院については、11階以上の階及び地階に、非常コンセント設備を設置しなければならない。
- (2) 非常コンセントを設置する場合は、階段室、非常用エレベーターの乗降ロビーその他これらに類する場所で消防隊が有効に消火活動を行うことができる位置に設けなければならない。
- (3) 非常コンセントを設置する階においては、その階の各部分から一の非常コンセントまでの水平距離が50m以下となるように設けなければならない。
- (4) 非常コンセント設備は、単相交流100Vで15A以上の電気を供給できるものでなければならない。

答

解説

- (1) 消防法施行令第1条の2第3項第2号、工事中の防火管理制度の対象は、新築工事の場合に限られる。
- (2) 消防法施行規則第1条の2第2項、工事中の防火管理制度の対象は、進水後であって装中のものに限られる。
- (3) 消防法施行令第1条の2第3項第2号ハ、地階の床面積の合計が5,000㎡以上のものが対象。
- (4) 消防法施行令第1条の2第3項第2号イ。

答

解説

- (1) 消防法8条の2第1項。
- (2) 消防法施行令第9条の2、同令第29条の3。
- (3) 消防法施行令第11条第1項第4号、同令第11条第4項。
- (4) 消防法施行令第21条第1項第3号。

答

解説

- (1) 消防法施行令第29条の2第1項第1号、同令第29条第2項第1号イ、非常コンセント設備は11階以上の階に設置する。
- (2) 消防法施行令第29条の2第2項第1号。
- (3) 消防法施行令第29条の2第2項第1号。
- (4) 消防法施行令第29条の2第2項第2号。

〔防火査察〕 問1 消防法の一部を改正する法律（平成19年法律第93号。以下「改正法」という。）の施行期日が平成21年6月1日と定められた。改正法第36条で義務付けられた防災管理点検報告が必要な防火対象物に関する記述のうち誤っているものは次のうちどれか。

- (1) 消防法第8条第1項に該当する消防法施行令別表第一(7)項の防火対象物で、階数5階で延面積が1万5,000㎡であるもの
- (2) 消防法第8条第1項に該当する消防法施行令別表第一(12)項の防火対象物で、階数2階で延面積が3万5,000㎡であるもの
- (3) 消防法第8条第1項に該当する消防法施行令別表第一(5)項イの防火対象物で、階数15階で延面積が2万㎡であるもの
- (4) 消防法第8条第1項に該当する消防法施行令別表第一（16の2）項の防火対象物で、延面積が2,000㎡であるもの

〔防火査察〕 問2 消防法の一部を改正する法律（平成19年法律第93号。以下「改正法」という。）の施行期日が平成21年6月1日と定められた。法第36条第1項において読み替えて準用する法第8条の2の2第1項に規定する防災管理点検資格者は、一定の要件を有する者が、登録講習機関の行うものの課程を修了し、当該登録講習機関が発行する防災管理対象物の点検に関し必要な知識及び技能を修得したことを証する書類の交付を受けているものである。

一定の要件に関する記述のうち誤っているものは次のうちどれか。

- (1) 市町村の消防職員で、防災管理に関する業務について1年以上の実務経験を有する者
- (2) 市町村の消防団員で、8年以上その実務の経験を有する者
- (3) 防災管理者で、3年以上の実務の経験を有する者
- (4) 消防設備点検資格者で、消防設備の点検について2年以上の実務の経験を有する者

〔危険物〕 問1 類を異にする危険物の同時貯蔵禁止の例外について、誤っている組み合わせは、次のうちどれか。

- (1) 第1類の危険物と第6類の危険物
- (2) 第2類の危険物のうち引火性固体と第4類の危険物
- (3) 第1類の危険物と第4類の危険物
- (4) 第2類の危険物と自然発火性物品（黄りん又はこれを含有するものに限る。）
- (5) 第1類の危険物（アルカリ金属の過酸化物又はこれを含有するものを除く。）と第5類の危険物

〔危険物〕 問2 製造所等について、期間を定めてその使用の停止を命ずることができる場合に該当しないものはどれか。

答
解説

- (1) 消防法施行令第46条による。
- (2) (12)項に該当する防火対象物で階数が2階の場合は、延面積が5万㎡以上の場合には防災点検報告が必要である。
- (3) 消防法施行令第46条による。
- (4) 消防法施行令第46条による。

答
解説

- (1) 消防法施行規則第51条の12第3項による。
- (2) 消防法施行規則第51条の12第3項による。
- (3) 消防法施行規則第51条の12第3項による。
- (4) 消防法施行規則第31条の6第6項に規定する消防設備点検資格者は要件に該当しない。（消防法施行規則第51条の12第3項）防火管理点検資格者で、3年以上の実務の経験を有する者は該当。

答

解説 危険物はその危険性状に応じて6つの類に分類されており、貯蔵所においては類を異にする危険物の同時貯蔵は原則として禁止されているが、危険性状の類似する一部の組み合わせについては、例外規定が定められている。なお、第1類（酸化性）と第2類（可燃性）との組み合わせは、本質的に避けなければならない組み合わせといえる。

〔参照条文〕

危険物の規制に関する規則第39条第1号
危険物の規制に関する政令第26条第1項第1号の2
消防法別表第1

答

解説 製造所等の所有者等に一定の違

- (1) 危険物保安監督者を定め、危険物の取扱作業に関して保安の監督をさせなかったとき
- (2) 位置、構造及び設備の技術上の基準に適合させる旨の改修命令に違反したとき
- (3) 許可を受けずに製造所等の位置、構造又は設備を変更したとき
- (4) 定期に点検し、その点検記録を作成し、又はこれを保存しなかったとき
- (5) 予防規程の変更命令に違反したとき

反があった場合、許可を取り消し、又は使用の停止を命ずることができる。
〔参照条文〕
消防法第12条の2第1項、第2項

昇任試験実力養成講座・救急救命士国家試験問題模擬テスト・予防技術検定模擬テスト〈解答〉

昇任試験実力養成講座

共通（消防士長・消防司令補）問題

〔自治法〕

- 問1 答 (2)
- 問2 答 (ア) 会計年度
(イ) 許可
(ウ) 協議
(エ) 同意

〔地公法〕

- 問1 答 (4)
- 問2 答 (5)

〔消防組織〕

- 問1 答 (1)
- 問2 答 (3)、(4)

〔消防教養〕

- 問1 答 (2)

〔消防法規〕

- 問1 答 (1)、(4)
- 問2 答 (2)
- 問3 答 (4)

〔消防設備〕

- 問1 答 (2)
- 問2 答 (1)、(2)、(3)
- 問3 答 (2)
- 問4 答 (2)
- 問5 答 (4)
- 問6 答 (2)
- 問7 答 (2)
- 問8 答 (1)
- 問9 答 (1)、(3)、(5)
- 問10 答 (2)

〔火災調査〕

- 問1 答 (3)

〔危険物〕

- 問1 答 (5)

- 問2 答 (2)

〔防災〕

- 問1 答 (4)
- 問2 答 (1)
- 問3 答 (2)

〔救急〕

- 問1 答 (5)

〔救助〕

- 問1 答 (2)

〔石油コンビナート〕

- 問1 答 (5)
- 問2 答 (3)

〔原子力〕

- 問1 答 (1)
- 問2 答 (1)

〔無線法規〕

- 問1 答 (2)

〔無線工学〕

- 問1 答 (5)

〔国民保護〕

- 問1 答 (3)
- 問2 答 (5)

〔警防〕

- 問1 答 (5)
- 問2 答 (4)
- 問3 答 (5)

消防司令問題

〔組織管理〕

- 問1 答 (1)

〔人事管理〕

- 問1 答 (4)

〔消防財政〕

- 問1 答 (4)

〔警防〕

- 問1 答 (2)
- 問2 答 (3)
- 問3 答 (1)

〔救急〕

- 問1 答 (3)

救急救命士国家試験問題模擬テスト

〔一般問題〕

- 問1 答 (2)
- 問2 答 (3)
- 問3 答 (1)
- 問4 答 (3)、(5)

〔状況設定問題〕

- 問1 答 (2)
- 問2 答 (5)

予防技術検定模擬テスト

〔共通〕

- 問1 答 (3)

〔消防用設備等〕

- 問1 答 (2)
- 問2 答 (1)

〔防火査察〕

- 問1 答 (2)
- 問2 答 (4)

〔危険物〕

- 問1 答 (3)
- 問2 答 (5)